

# 工藤貴志（JPBA）がリージョナル初優勝！！

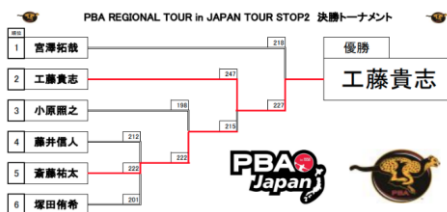
過去6年、何度も決勝の舞台に立ち、あと一步で優勝を逃してきた、工藤プロがついにその栄冠を勝ちとった。



決勝ステップラダーに進出したの6名。トップシードに宮澤拓哉（JBC）、押しも押されぬアマチュアのトップボウラーだ。まずは、準決勝4位：藤井信人（JPBA）・5位：斎藤祐太（JBC）・6位：塚田侑希（JBC）による勝ち上がり決勝一回戦。10フレまでもつれる展開ながら斎藤が逃げきった。続いては



レフティ小原照之（JPBA）との4位決定戦。好調の斎藤は、2マーク差でプロを撃破。このまま決勝まで勝ち上がる勢いの斎藤を止めたのは、2位で待つ工藤貴志プロ。この日、準決勝5ゲームを241アベで手が付けられない。このゲームも247ノーマスで斎藤を撃破。さあ世界を知る宮澤が待つ決勝だ。お互いに今日のチーターを捕獲している好調同士。変化に対応し、見事なスコアをたたいてきた二人の見応えのある試合だった。惜しむらくは、2フレからターキーでリードの宮澤、5フレ痛恨のオープン、唯一の投球ミス？だった。少しの投球ミスも許さないのがアニマルパターン。227対218ついにこの試合もノーマスの、工藤プロに軍配が上がった。通称「にくたす」工藤プロ。優勝賞金30万円で極上の肉を堪能することだろう。



→写真左から 宮澤拓哉・工藤貴志  
小原照之・藤井信人・斎藤祐太  
塚田侑希の決勝トーナメント進出者

